

がんセンターNEWS

Aichi Cancer Center News

第 12 号

平成 17 年 5 月 1 日発行

発行

愛知県がんセンター

Tel.052-762-6111(代)



愛知県がんセンター

基本理念

私たちは病む人の立場にたつて、
最新の研究成果に基づく、
最良の心あるがん医療を提供します。

The mission of Aichi Cancer Center is to provide patients suffering from cancer with the best, compassionate treatment and care based on leading-edge cancer research.

愛知病院との統合による新生がんセンターのスタート

愛知県がんセンターは病院(現在500床)と研究所からなるがん専門施設として昭和39年に設置され、昨年創立40周年を迎えたところです。この間、診療・研究実績は国内外で高く評価されており、昨年の日本経済新聞社によるアンケート調査では日本一のがん治療実績を持つ病院として報道されましたし、また当センターが中心となり、日本癌学会総会を既に5回開催しております。

この4月からは岡崎市の県立愛知病院が当センターの一員として加わりました。愛知病院では今後がんの特化した診療を行い(200床)、三河地域のがん患者さんの要望に応じていくこととなります。

また、来年度には愛知病院に緩和ケア病棟(20床)の設置が予定されており、当センターは、がんの基礎研究から診断・治療・予防、さらには緩和ケアまで含めた広い分野でがんと闘う組織として整備されていく計画となっております。今後がん患者は増加しつつあると予想されますので、中央病院、愛知病院、研究所の3組織が一体となり、「国内外に誇り得るがん医療のメッカ」として「がんの克服」に取り組んで参りたいと思っております。

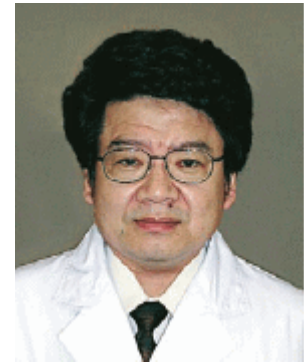


愛知県がんセンター 総長 高橋利忠

白血病・リンパ腫の遺伝子異常の研究に新技術の導入

研究所からの報告

血管やリンパ管を流れている血液細胞はウイルスや細菌から身体を守るのに重要な働きをします。また、酸素を運んだり、出血を止めたりする細胞も血液細胞の中に含まれます。これらの血液細胞はすべて、ひとつの細胞(多分化能幹細胞)から由来すると考えられています(図1)。



研究所
遺伝子医療研究部

多分化能幹細胞は、いろいろな分化・増殖因子により、骨髄のなかでいくつかの成熟段階を経て、血管を流れたり、リンパ節で働いている血液細胞になります。

途中これらの細胞にさまざまな遺伝子変化が起こるとがん細胞に変化します(赤線で囲んだ部分の細胞ががん化したものを悪性リンパ腫と言います)。

部長 瀬戸加太

私たちは遺伝子変化を詳細に調べる方法として一度に2300ヶ所を調べることができる方法を確立し(図2)、がんの診断や治療に役立つ遺伝子マーカーを見つけつつあります(図3)。診断に有用な遺伝子部位についてこれまでに3件の特許出願をしました。

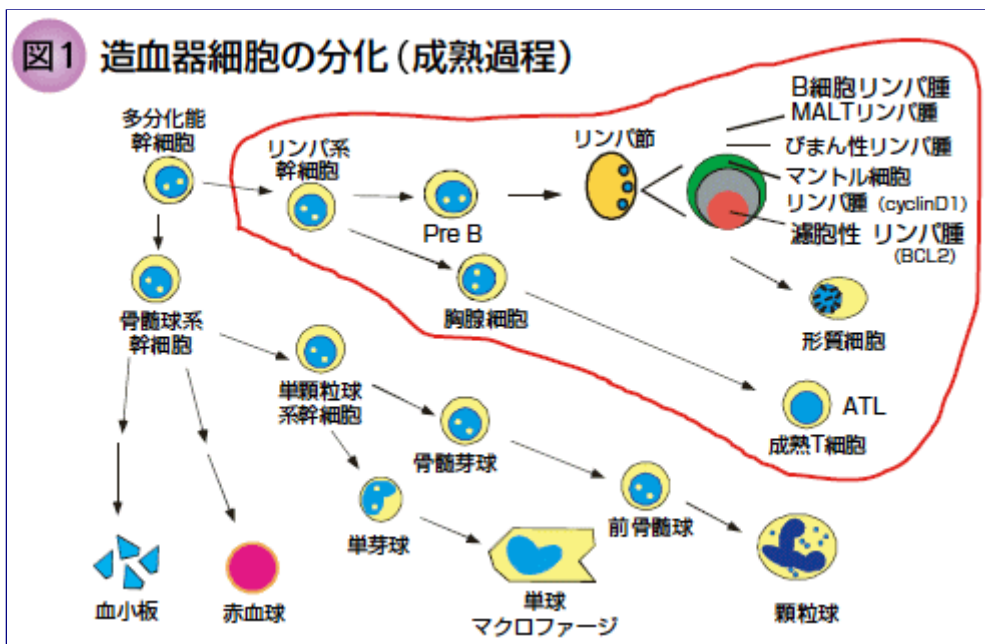


図2 アレイCGH (2304clone×2)

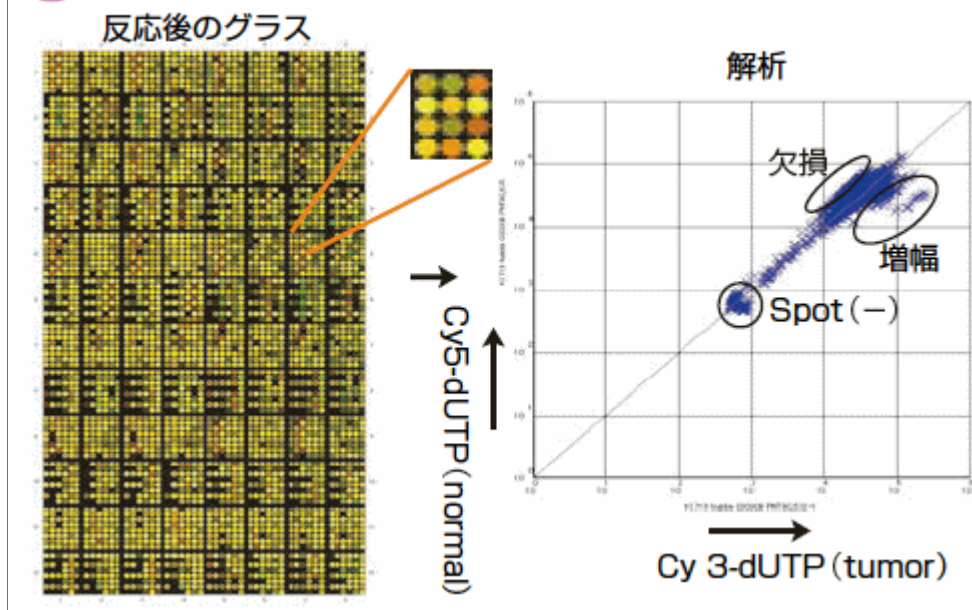
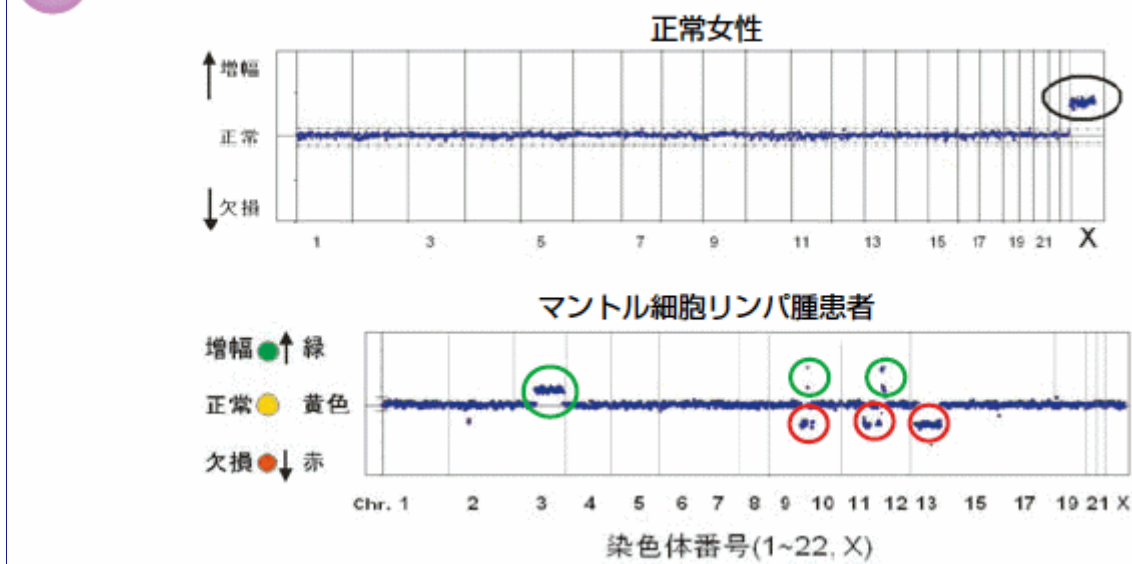


図3 染色体の順番に並べ替えた図



愛知県がんセンターの組織が改変されました。

平成 17 年 4 月 1 日より、愛知県がんセンターは、岡崎市の県立愛知病院と統合し、中央病院、研究所、愛知病院の 3 つからなる組織に改変されました。『このがんセンター NEWS』は従来どおり、中央病院と研究所のことをご紹介します。



[このページの先頭へ](#)

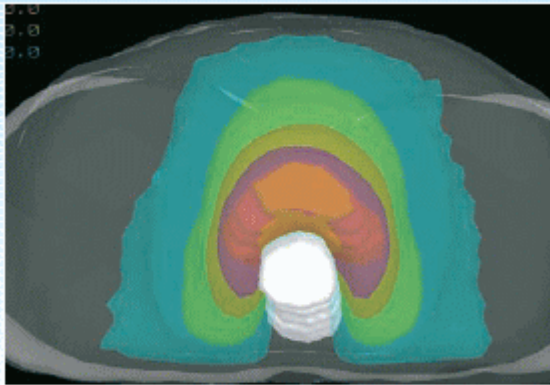


中央病院
放射線治療部

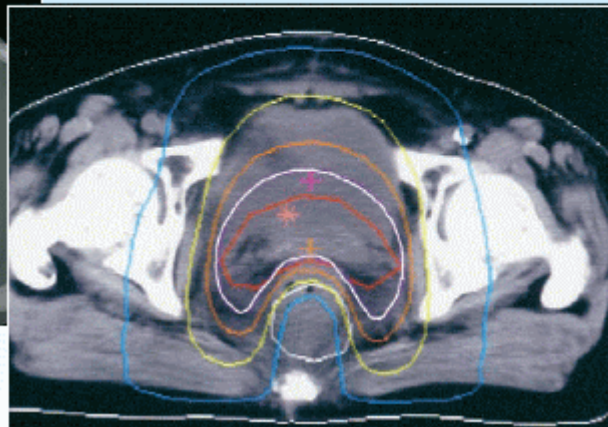
部長 不破信和

放射線治療部の取り組んでいるテーマは二つあります。一つは病変部に放射線を集中し、周囲の正常組織の被爆を最小限に抑えるという原体照射です。現在では多くの施設で採用されていますが、1960年に高橋信次先生(元愛知県がんセンター総長)によって初めて考案され、当時は革命的ともいえるものでした。最近ではコンピューターの発達に伴い、さらに複雑な形状の腫瘍にも対応できるようになってきています。また 近々導入される治療装置には治療毎に腫瘍の位置の僅かな誤差を自動的に修正する装置が内蔵されており、さらに高精度の放射線治療が可能となる予定です。もう一つのテーマは放射線治療と化学療法との併用治療(化学放射線療法)です。肺癌では以前から行なわれてきましたが、最近では頭頸部癌、食道癌、子宮頸癌にも応用し、治療成績の向上に大きく寄与しています。今後もこの二つのテーマを発展、時に組み合わせ、治療成績のさらなる改善を目指したいと考えています。

愛知県がんセンターで開発された前立腺癌に対する原体照射



原体照射により直腸を打ち抜き
直腸への障害を軽減する



診察医の紹介 今回は、整形外科部です。

整形外科部では骨、筋肉、脂肪、神経などから発生する骨軟部肉腫の治療や内臓原発がんの骨転移に対する治療を行っています。骨軟部肉腫に対しては患肢を温存することを原則とし、画像診断、病理診断の精度を高めるとともに、手術手技の改良を目指しています。



部長

杉浦 英志



医長

山田 健志



[このページの先頭へ](#)

平成17年5月1日現在の中央病院外来診療担当一覧です。

主な診療案内

受付時間: 午前8時30分から午前11時30分まで

(自動再来受付機)午前8時から午前11時30分まで

診療科	月	火	水	木	金
総合初診	山雄	樋田	山雄	森島	大熊
消化器内科	山雄(初診) 田近・水野	山雄(初診)・ 水野・河合・澤木	山雄(初診)・ 高橋・澤木	中村・高橋・ 澤木(初診)	中村(初診)・ 田近・河合
呼吸器内科	[初診]樋田(第1・5)・ 吉田(第2)・堀尾(第3)・ 清水(第4) [再来]堀尾	樋田(初診)・ 吉田	清水(初診)・ 樋田	堀尾(初診)・ 清水	吉田(初診)
循環器	波多野	大熊	大熊	波多野	大熊
血液・細胞療法 薬物療法	小椋(初診)・ 鏡味・田地・尾山	森島(初診)・ 小椋・神谷	鏡味(初診)・ 田地・尾山	森島(初診)・ 小椋・神谷	鏡味・田地(初診)・ 神谷(第2・4)・ 尾山(第1・3・5)
頭頸部外科	長谷川・小川		長谷川・兵藤	(予約のみ) 寺田(第1・3) 小川(第2・4) (第5交代制) 長谷川・寺田 小川・兵藤	寺田 兵藤(第2・4予約のみ)
胸部外科	(予約のみ)	(予約のみ)	(予約のみ)	光富・波戸岡	光富・篠田・ 波戸岡・森
乳腺科	角田・岩田(初診)・ 水谷	岩田・水谷(初診)・ 角田	岩田・角田(初診)・ 遠山	岩田・遠山(初診)・ 水谷	角田・岩田(初診)・ 遠山
消化器外科	山村(第2・4)・ 伊藤(第1・3・5)・ 小森	金光・小島	加藤・山村・清水	安井・平井・伊藤	(予約のみ)
整形外科	杉浦・山田	杉浦	山田		杉浦(第1・3・5) 山田(第2・4)
泌尿器科	林		脇田	林・脇田	
婦人科	丹羽・那波	中西・丹羽・伊藤	伊藤・那波	中西・那波・丹羽	中西
放射線診断部	稲葉(初診)・佐藤		稲葉(初診)・山浦		稲葉・林
放射線治療部	不破・古平・立花	古平・古谷	不破・古谷	不破・古谷・立花	不破・古平・立花

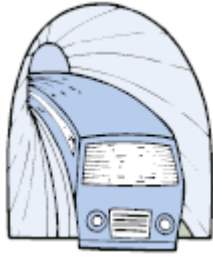
※ 医師名の後の数字は、月の週を表します。 ※ 変更(休診)等がございますので、お電話でご確認ください。

※ 再診予約制: 診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。

052-764-2911(直通) 午前9時～午後5時(土・日・祝・年末年始除く)

交通案内

地下鉄利用: 「自由ヶ丘」②番出口から 徒歩7分



◎名古屋・栄から

所要時間:名古屋から約30分

東山線「藤ヶ丘」行き乗車、「本山」乗り換え、名城線「左回り」乗車、「自由ヶ丘」下車。

◎金山・栄・大曾根から

所要時間:金山から約35分

名城線乗車、「自由ヶ丘」下車。

市バス利用:「千種台中学校」下車 徒歩4分

◎名古屋駅から

所要時間:名古屋駅から約40分

基幹2系統「光ヶ丘」または「猪高車庫」行き乗車、「千種台中学校」下車。

◎星ヶ丘から

所要時間:星ヶ丘から約20分

星丘11系統「地下鉄自由ヶ丘」行き乗車、「千種台中学校」下車。

所在地 〒464-8681名古屋市千種区鹿子殿1-1

TEL.(052)762-6111

URL; <http://www.pref.aichi.jp/cancer-center/>

FAX.(052)764-2963